



保育所だより



令和3年7月号
中部保育所

TEL 63-3221 090-5693-1233

梅雨の晴れ間には、夏の到来を感じさせる太陽がきらきら輝いています。太陽の光と雨を浴びた畑の野菜はぐんぐんと生長し、次々に実った夏野菜の収穫を楽しんでいるところです。ピーマンなど採れたての野菜は、調味料など何もつけずにホットプレートで焼いて食べ、野菜そのものの味を楽しみました。野菜が少し苦手な子どもも、自分たちが育てた野菜は格別ようで、「おいしい!」と言ってうれしそうに食べていましたよ。このように、収穫を楽しみにしながら、植物が育っていく様子を身近に見て変化に気づいたり、生長を喜んだりする気持ちに共感していきたいと思えます。また、各クラスではカニやザリガニ、めだかなどの小動物を飼育しています。見たり、触ったり、世話をしたりすることを通して、小さな生き物にも命があり、いたわったり、大切にしたりする気持ちを育てていきたいと思えます。そして、虹、雲など今の時期ならではの自然にも気づけるようにしたいと思えます。

さて、17日には“わいわいまつり”を行います。うさぎ・ぱんだ・きりん組の子どもたちは、まつりを楽しみにしながら発表に向けてはりきって準備しているところです。当日は、ご家族で楽しいひと時を過ごしていただけるよう計画していますので、ご家族お揃いでお出かけください。お待ちしております。

7月の行事予定

- 1日(木) プール開き 安全の日
- 2日(金) クッキング:夏野菜ピザ(きりん・ぱんだ・うさぎ組)
- 5日(月)~9日(金) 身体測定週
- ” 5歳児3施設【中部・北部・みなみ】交流保育(於:北部保育所)
- 6日(火) あいさつ運動 ◆一日保育士①
- 8日(木) 5歳児2施設【中部・平田】交流保育(平田保育所来所)
- 9日(金) 保育所開放日
- 15日(木) 避難訓練(風水害)
- 16日(金) 弁当の日 布団持ち帰り日
- 17日(土) ◆わいわいまつり
- 20日(火) わくわくデー:折り紙教室(ぱんだ組参加) 集金日
- 21日(水) 5歳児3施設【中部・わにぶち・みなみ】交流保育(わにぶち・みなみ保育所来所)
- 22日(木) 海の日【祝日:休所】
- 23日(金) スポーツの日【祝日:休所】
- 26日(月) 避難訓練(火災)
- 27日(火) 誕生会 巡回相談日(山田心理相談員来所)
- 28日(水) 修了児交流会
- 29日(木) ◆一日保育士②
- 30日(金) 布団持ち帰り日
- 31日(土) ◆平田保育会保護者研修会



8月の主な予定

- 13日(金)~14日(土) ◆希望共同保育
- 18日(水) ◆一日保育士③
- 31日(火) プールじまい

◆のついている行事につきましては、後日お便りで詳しくお知らせします。

お知らせとお願い

★わいわいまつりについて(17日)

今年度は、午前(ひよこ・ことり・りす組参加)と午後(うさぎ・ぱんだ・きりん組参加)の2部構成で行います。詳細は後日お知らせします。

★平田保育会保護者研修会について(31日)

5歳児の歌と体操の披露、講演会をプラタナスホールで9時45分から行います。詳細は後日お知らせします。

★布団、パジャマの持ち帰りについて

夏は汗をかきやすいので、布団は月2回、パジャマは週2回(水・金曜日)持ち帰りますので、洗濯等ご協力をお願いします。なお、パジャマの着替えはTシャツと半ズボンでもよろしいです。

★履き物について

7・8月はサンダルを履かれてもよろしいです。マジックテープがついているような、足がしっかり固定されるものを選び、分かりやすいところに記名をしてください。ヒールのあるもの、ぞうり、つまかけ、クロックスはやめましょう。

お知らせ

*7月より山岡恵美子保育士がひよこ組担任として勤務します。よろしくお願いたします。

保育目標~夏の遊びを楽しもう。

水遊びやプール遊びを存分にし、身体を思いっきり動かして遊びます。引き続き、泥んこや氷や寒天、シャボン玉、洗濯遊び、ボディペインティングなど、いろいろな素材や感触にふれながら夏の遊びを楽しみます。

生活目標~体を清潔にしよう。

汗をかきやすいこの時期は、着替えたり沐浴やシャワーをしたりして体の汚れを落とし、さっぱりとした気分が味わえるようにします。体を清潔にすることは、夏の季節に多いあせもやとびひ等の皮膚の病気の予防にもつながります。

ご家庭でも、毎日洗髪したり、爪をこまめに短く切ったりする等、衛生面に気をつけましょう。

☆あそびの様子☆



きりん組
泡あそび

ぱんだ組
雨の日の散歩

うさぎ組
野菜の苗植え

りす組
寒天あそび

ことり組
水あそび

ひよこ組
ひなたぼっこ

☆子育てのヒント

マイナスに見える問題行動の背後にある「発達の芽」

指しゃぶり、トラブル、性器いじりなど、一見マイナスに見える子どもの癖や行為に対して、「なんでそんなことしているの」「やめなさい」と頭から否定し、困ったことだと決めつけてしまうことはありませんか? 子どもも大人も、自分の思い通りにならない事態(問題)にぶつかると心が揺れ動き混乱状態になります。これを「葛藤」と呼んでいます。

「こうだったらいいのにな...」「Aちゃんみたいになれたらいいな...」など、子どもたちはいろいろな願いを持っていても、今の自分の力ではかなわなことがたくさんあります。自分のありたい姿に変わりたいと願って挑戦しても、そう簡単には変わらない自分に情けなさ、もどかしさを感じてしまうこともあります。

この「葛藤」こそ、発達の原動力、発達のときどきに表す当たり前の姿、次なる発達に向けての助走だと考えられないでしょうか。人は皆、思い通りにならないマイナス要素(問題)があればこそ、「こうありたい願い」に向かって頑張る自分に変われるのです。

【子どもの行動をとらえる時に大事な3つのこと】

1. 子どもの一面ではなく、両面を見る。

「落ち着きがない」は裏を返せば、「好奇心が旺盛」ということ。ちょっと気になる一面をとらえるのではなく、行動の裏面も考えましょう。

2. 目に見える姿だけが真実ではない。

子どもの行動には必ず理由があります。その行為の意味、心の理由を探しましょう。ただ行動をやめさせるだけでは逆効果です。

3. 子どもだけの問題とせず、まわりとのかかわりを考える。

子どもの問題行動は、まわりの大人とのかかわりで起こされていることが多いです。子育ては子どもと一緒に育ち合うこと!

参考文献:一部抜粋「0歳児から5歳児行動の意味とその対応」今井和子著 小学館

私たち人間は悩み迷います。きっとそれは、子どもも大人も同じだと思います。だからこそ大人である私たちは、子どもの姿をキャッチし、「今困っているんだね」「何を困っているのかな?」と悩みを理解し、共感しようとするのが大切なのではないでしょうか。

今後も保護者の皆様と共に、子どもの育ちの理解者として、成長を支えていきたいと思えます。

ご寄贈ありがとうございました

- ・カブト虫の幼虫~保護者様
- ・シャボン玉、風船~地域の方

職員出張のお知らせ

- ▽午前・△午後からの出張
- 1日△防災対策委員会~黒目
- ” キャリアアップ研修【幼児教育】~梶谷
- 18日△さんさん講演会~森脇
- 19~21日キャリアアップ研修【保護者支援・子育て支援】~大塚
- 26日△男女共同参画研修会~大塚